

委28-1



第一期水循環変動観測衛星(GCOM-W1) の愛称募集結果について



平成23年9月21日
宇宙航空研究開発機構
宇宙利用ミッション本部
事業推進部長 舘 和夫

1. 経緯



- (1) 平成23年度打上げ予定の第一期水循環変動観測衛星(GCOM-W1)について、従来の衛星と同様、一般にも親しみやすい愛称をつけることによって、第一期水循環変動観測衛星(GCOM-W1)及びGCOM-Wミッションの内容に対するさらなる興味、関心を高め、宇宙開発に係る理解増進・期待感醸成を図ることを目的として、愛称の一般公募を実施した。
- (2) 平成23年7月1日(金)～8月31日(水)の期間で、ホームページ、応募用紙、ハガキ等による募集を行い、応募数上位案の中から第一期水循環変動観測衛星(GCOM-W1)の愛称を決定した。



2. 応募状況

(1) 募集期間

平成23年7月1日(水)～8月31日(水)

(2) 応募方法

ホームページおよび応募用紙(各種イベント会場)、ハガキによる募集。

(3) 応募総数 20,998件

(内訳) ホームページ	8,784件
応募用紙	11,605件
ハガキ等	609件

うち有効応募総数 20,377件



3. 選定結果

(1) 愛称「しずく」 ローマ字表記は「SHIZUKU」

(2) 愛称提案者数
1,392名

(3) 選定理由

- ・「しずく」は、最も多くの応募を得た愛称であり、また、第三者商標権等の観点でも大きな懸念はないため。
- ・一滴の「しずく」が雨となり、海に流れ、水蒸気になり、さらには氷にもなる、その循環を観測するからという提案理由や、水の一滴一滴を大切に観測してほしいという期待がこめられた提案理由が多くあり、これらはGCOM-W1のミッション内容を的確に表しているため。

(4) 今後の予定

愛称提案者全員に認定証・記念品を送付。

その中から抽選で1組2名を種子島での打上げ見学に招待。